

さめき水田宮農だより

生産数量目標の配分決定

26年産米の都道府県別の生産数量目標については、25年産と同様、需要に応じた生産を進める観点から、これまでどおり各都道府県の需要実績を基本として算定されました。

香川県の26年産米の生産数量目標

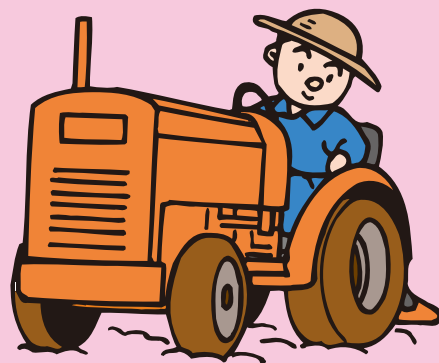
区分	平成26年産米	平成25年産米	25年産対比	(参考)宮農計画調査の結果	
				作付希望面積	超過見込面積
香川県 (面積換算値)	71,040トン (14,240ha)	73,490トン (14,730ha)	2,450トン減 (490ha減)	15,088ha	848ha
全国 (面積換算値)	765万トン (145万ha)	791万トン (150万ha)	26万トン減 (5万ha減)		

本県は全国とほぼ同じ約3%が削減され、71,040トンの目標となりました。市町毎の生産数量目標は、香川県農業再生協議会の意見を聞いて、平成25年12月末までに配分されます。

その後、各市町では、地域農業再生協議会が決定するルール(配分方法)に基づいて、JAから農業者の皆さんに配分されます。

新規需要米(飼料用米、米粉用米、WCS用稲)などに取り組むことで、生産数量目標以上に水稲を作付けすることができます。

水田の有効活用で、自給率の向上と経営の安定を図りましょう!

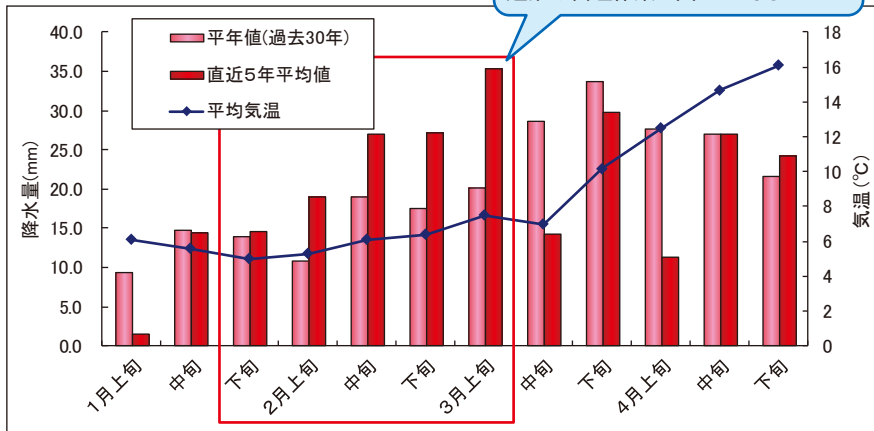


水田の有効活用で、自給率の向上と経営の安定を図りましょう!

播種作業一段落で気を抜かない! 麦の排水対策の徹底と基本技術の再確認を

1. 排水対策

「昔に比べ冬場に雨が多くなっている」ことを念頭に、排水対策の徹底と、適確な管理作業を図りましょう。



土入れや追肥をする時期(1月下旬から3月上旬)の降水量は直近5ヶ年が平年値を上回っています。



排水溝としっかり連結

2. 追肥と雑草防除

○土入れ作業



播種時に設置した排水溝は、降雨などにより溝が埋まり、排水が十分に行えなくなります。排水溝の補修・点検を兼ねて土入れをし、排水を図りましょう。中期除草剤処理の前や、追肥前に行うと、それぞれの効果が高まります。ただし、土入れは、麦の生育状況や排水状況に応じて実施してください。

施肥が少ないと収量が低下しますが、多すぎると倒伏や品質低下を招きます。

特に追肥はその後の生育や収量に大きく影響しますので、生育に応じた適正な施肥に努めましょう。

追肥時期と施肥量の目安(基肥一発体系を除く)

品 種	追肥時期	施肥量(10アール当たり)		肥料名 (いずれかを使用)
		砂質田 (水はけのよい土壌)	粘質田 (水はけの悪い土壌)	
「イチバンボシ」	2月下旬～3月初旬	20kg	25kg	硫加燐安402 朝日BB488 PKセーブ488
「さめきの夢2009」	2月中旬～3月上旬	25kg	30kg	

※上記の追肥量は適期(11月)播種した場合の目安です。天候の影響を受け、播種時期が遅くなった場合は、減肥基準に基づき追肥量を調整する必要がある場合がありますので、お近くのJA営農センターや農業改良普及センターにお問い合わせ下さい。

雑草が繁茂すると、収量が大幅に低下するだけでなく、麦の品質低下を招きます。

中期除草剤等により雑草防除に努めましょう。

除草剤は「麦栽培のしおり」でご確認下さい。

～農薬の使用にあたっては散布方法、注意事項をよく確認して飛散防止に努めましょう～

お知らせ 「大豆・麦等生産体制緊急整備事業」の再公募を行います

「大豆・麦等生産体制緊急整備事業」の再公募を行います。受付期間は平成26年1月15日(水)～1月28日(火)まで。取組内容や要件は、香川県農業再生協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.kagawa-saiseikyo.jp/>

●内容に関するお問い合わせ先

香川県農業協同組合中央会 指導部指導課

香川県 農政水産部 農業生産流通課

TEL:087-825-2503

TEL:087-832-3418